



ハラダ工業グループ° SDGs宣言

当グループは国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年12月10日
ハラダ工業グループ
ハラダ工業 株式会社
代表取締役 藤野 徹弥

SDGsの達成に向けた取組

社会基盤整備を通じた国家・国民・地域への貢献

建設業・砕石業を通じて社会基盤整備や防災減災、国土強靱化を地方から支え、
災害発生時も地域の対応拠点となることを目指します。

また、人は「財」との認識をもち、積極的な採用および従業員の能力向上に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・ISO9001(品質マネジメントシステム)認証取得
- ・ICT施工の積極的実践
- ・次世代型砕石生産プラントの導入
- ・地元人財、自衛隊退官者の積極採用
- ・延長雇用制度の導入に向けた取組
- ・BCP(事業継続計画)の策定
- ・学校教育への貢献(職場見学、実習等の受入体制整備)



安全安心かつ快適な職場環境創り

社員の安全安心を最優先に福利厚生を充実を図ります。

また、人材育成制度を通じて社員ひとりひとりのプロフェッショナル化に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)認証取得
- ・人材育成制度の充実(資格取得支援等)
- ・健康施策の整備(禁煙外来補助金等)
- ・社内業務改善の継続実施
- ・女性が活躍できる環境整備(女性幹部の積極登用等)



国柄・地域柄を踏まえた環境への配慮

グループ内のリサイクル部門を主体に、使用済みコンクリート・アスファルト塊(ガラ)を
分別破碎する等のリサイクル事業を強力に推進します。

また、砕石跡地の緑地化や森林整備、環境配慮型機材を積極的に導入します。

【具体的な取り組み】

- ・ISO14001(環境マネジメントシステム)認証取得
- ・産業資源循環型の事業展開(コンクリート再生骨材やアスファルト再生材等の製造、販売等)
- ・砕石跡地への緑化活動および森林整備
- ・環境配慮型車両の積極導入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

